

NEWS

しっかり市民派・ずっと無党派

未来にまっすぐ



吹田市議会議員いけぶち佐知子 通信

ブログ『未来にまっすぐ』 <http://blog.goo.ne.jp/gogonet21>
いけぶち佐知子事務所 〒565-0851 吹田市千里山西 5-2-5 アクネビル
TEL/FAX06-4861-7418 ikebuchi@office.email.ne.jp

2014年 4月号

市長不信任決議は採決せず

12月定例会で不信任決議案を提案しようとした議員が当初3人いましたが、100条調査報告書が完成していなかったこともあり、3人のうち1人が提案者から下りたため、提案されませんでした。（*）そして、市長への問責決議案が全会一致で賛成可決となりました。*議員提案には3人以上が必要です。

3月定例会では、初日に100条調査報告書を提案し、全会一致で承認可決したこともあり、今度こそ不信任決議案が提案されるのではないかと考えていました。議会の最初に不信任決議案が提案されれば、2014年度の当初予算の審議も他の議案の審議もできない恐れもあったので、どうなることかと思っていたのですが、本会議での議案提案説明、質問、委員会審査が終わり、本会議での討論採決の日の議会運営委員会に不信任決議案が提案されてきました。 ➤

➤ 提案者は当初予算などの議案の前に採決してほしいと議会運営委員会で主張し続けましたが、最後になって提案されてきたので、他の会派の委員は、他の議案の採決が終わってから採決することを主張し、平行線のまま、時間だけが過ぎていきました。一旦は、不信任決議は最後に審議することを決めたのですが、本会議を開いたとたん、提案者の一人が「緊急動議」と不信任決議案を提案することを求めてきました。本会議を休憩し、また会派間のやり取りに時間を費やし、結局、他の議案の討論採決をする予定であった27日はほとんど進まず、そのまま経過し、予定外の28日に議会を開催しました。途中までは順調に進みましたが、また審議の順番の議論があって、最終、夜の7時ごろに不信任決議案の提案説明、討論ののち、退席者多数となり、午後12時になっても集まらないためその日の議会は終わりました。（裏面に続きます）

いけぶち佐知子 プロフィール

- 1957年 和歌山県生まれ。万葉集に出てくる妹背山や有吉佐和子の著書にもある紀の川のそばで生まれました。三人姉妹の真ん中。
- 1975年 国立大阪大学薬学部に入學し、2回生からは吹田市朝日町に。
- 1979年 大学を卒業後、製薬会社に勤務。
- 1982年 退社。子育てしながら医薬文献調査の在宅勤務。
- 1983年 千里山高塚に住む。
- 1992年 吹田市立女性センター（現男女共同参画センター）の講座マニアに。
- 1994年 約80倍の難関を突破し、同センターの非常勤職員として再就職。講座の企画運営を担当。社会教育主事資格取得（佛光大学通信課程）。
- 1999年 吹田市議会議員選挙に初挑戦、2764票いただき当選。

以来、2003年、2007年、2011年と連続4回当選。無党派市民派議員として活動中。曲がったことが嫌いな、まっすぐ人間。モットーは「行動すれば きっと変わる。」

いけぶち佐知子事務所 千里山まちかどサロン



月～金 10時～15時

お気軽にお越しください。

続いて31日も議会がありました。ここでも審議順が決まらず、また下水道の契約の即決案件に対する請求資料が整わず、31日は全く議会が開けませんでした。4月1日は、吹田市民病院が独立行政法人になるため議決が必要として議会を開催しましたが、またもや審議順が決まらず、無駄に時間だけが過ぎました。

結局、先に病院関係の議案を議決し、その後、28日から中断している不信任決議案に対する討論から始まりました。28日退席しなかった議員が反対討論、提案者の議員二人が賛成討論、28日に一度討論した議員がなぜか再度、討論をして、28日の退席者に1人加わり25人の議員が退席し、定足数を満たさなくなったため、議会は一時休憩、定刻の午後5時になっても定足数に達しないため、採決に至りませんでした。

いったい議会は何をしているのだ！とお叱りを受けるかもしれませんが、それぞれの議員にそれぞれの理由があり、その結果が今回の結末となりました。

吹田市議会 HP から録画中継でご覧いただけます
<http://www.discussvision.net/suitasi/2.html>

当初予算がもう少しで否決に

当初予算案は、4つの常任委員会に分けて付託し、審査します。4つの常任委員会において、賛成少数で当初予算が否決となったため、新聞社やテレビ局などが委員会や本会議の取材にたくさん来られました。聞くところによると、もしも当初予算が否決になれば、吹田市議会始まって以来のことだそうです。

しかし、委員会で反対していた議員が、本会議では賛成に回ったため、賛成者多数となり可決となりました。普通に考えれば、委員会での賛否表明は本会議でも同じですから、4つの委員会で否決であれば本会議でも否決になるはずですが、当初予算否決になると、市民生活に直結した予算も暫定予算可決まで支出できませんので、そうなることを避けたいと考えた議員もいたのでしょうか、賛成多数で可決しました。

*この3月定例会は、当初予算を審議するため大量の議案を読みこなし、調査し、議論しますので、通常でも一番ハードな定例会です。今回は先の見えない状態が続きました。ある意味、シャンシャン議会ではないことの一つの証明でもあるかもしれません。

平成26年(2014年)1月~3月 議員会計報告

収 入	議員報酬(*1)	1,755,000	預金利息	0	*1: 昨年6月から議員報酬を10%減額しています。 *2: 昨年6月から1年間、監査委員です。 *3: 1月から人件費は応援団と按分して支出しています。 *4: 応援団には事務所の1F家賃、水光熱費、事務費、通信費を含んでいます。 *5: 議員共済がなくなったので、ほぼ同額を個人で掛けています。
	議員報酬(期末)	0	前期より繰越	730,031	
	監査委員報酬(*2)	148,500	収入計	2,633,531	
支 出	事務所2F家賃	150,000	税金	322,398	
	人件費(*3)	60,000	共済・互助会(*5)	317,550	
	事務雑費	481	年金・国保	231,000	
	交通費	50,258	生活費	750,000	
	通信費	56,424	生活費(期末分)	0	
	活動費	91,945	次期へ繰越	333,475	
	応援団(*4)	270,000	支出計	2,633,531	

<議会改革特別委員会では...>

いけぶちが副委員長を務めている議会改革特別委員会では、専門的知見の活用について協議を進め、活用際に必要となる費用弁償額を定めるため、3月定例会に議員提案として費用弁償条例の改正案を提案しました。(委員会では全員賛成とならなかったため、委員会提案はできませんでした)結果、委員会で反対していた委員も、本会議では賛成となり、全会一致で条例改正は可決されました。

メールでお知らせします!

ご希望の方には、いけぶち佐知子・事務所から市政・議会情報やいけぶち佐知子応援団イベント情報を直接お知らせします。下記メールアドレスに「お名前」「ご住所」「メールアドレス(携帯アドレスも可)」「メール送信希望」とお書きの上、送信してください。Eメール: ikebuchu@office.email.ne.jp